

ニンジン

1 畑の準備

土作り

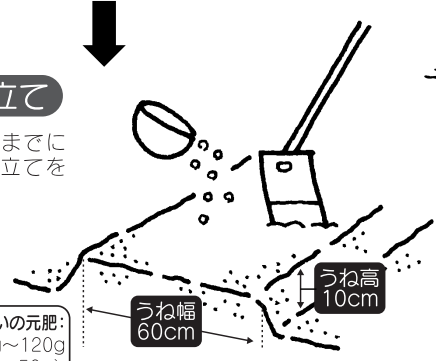
種まきの2週間前までに苦土石灰、堆肥をまき深く耕します。

土作り
 ・苦土石灰: 1㎡あたり100g
 ・JAファーム有機堆肥: 1㎡あたり2~3kg

元肥・うね立て

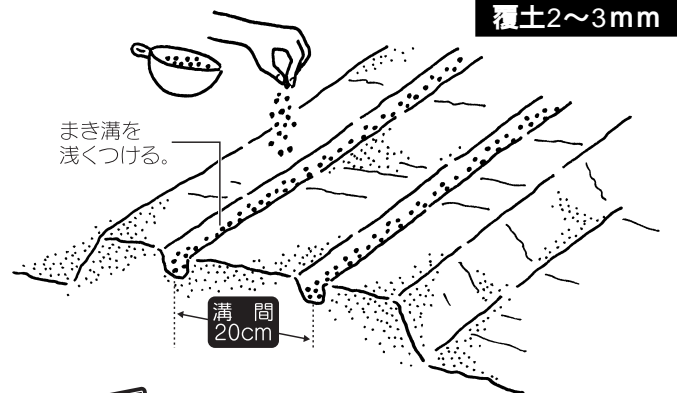
種まきの1週間前までに元肥をまき、うね立てを行います。

元肥
 ・JAファームやさいの元肥: 1㎡あたり100g~120g (ひと握り約40~50g)



2 種まき

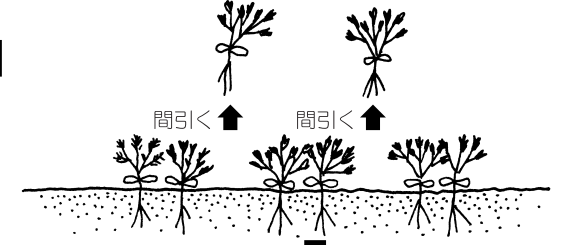
種子は吸水力が弱いので、十分にかん水してから、種まきをします。乾燥が続く場合は、敷わら(乾燥防止)を行いましょう。



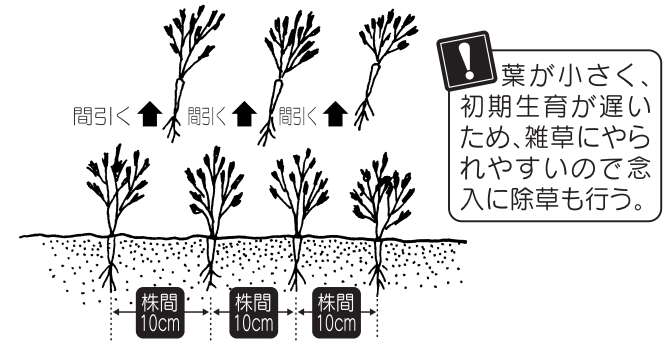
覆土のし過ぎに注意!!
 覆土は、種がようやく見えなくなる程度のごく薄く2~3mmくらいに土をかける。(覆土が厚いと発芽しないので注意!!)

3 間引き

●第1回目間引き(本葉2~3枚の頃)
 混みすぎたところを間引きします。



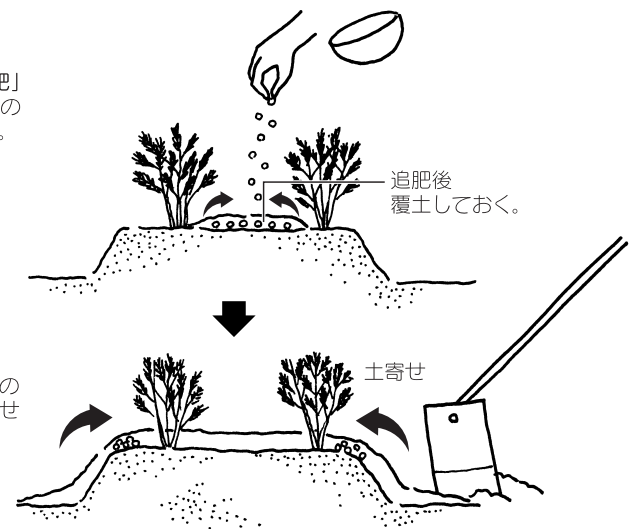
●第2回目間引き(本葉6~7枚の頃)
 株と株の間が、10cm位になるように間引きします。



4 追肥

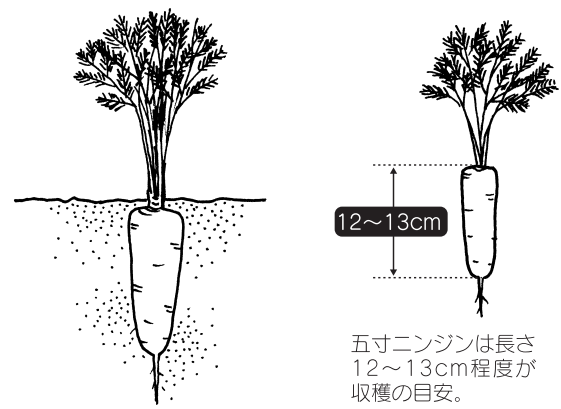
●第1回目追肥
 (1回目の間引きの後)
 「JAファームやさいの追肥」
 1㎡あたり約30gを、うねの中央にまき、覆土しておく。

●第2回目追肥
 (2回目の間引きの後)
 うねの肩に1回目と同様の追肥を行い、併せて土寄せをする。



5 収穫

ニンジンには品種によって異なりますが、種まき後、おおむね100日前後で収穫できます。肩が張り、根が太くなったら収穫適期です。



五寸ニンジンは長さ12~13cm程度が収穫の目安。

収穫遅れに注意!!
 収穫が遅れると縦に裂根して品質を損ねる。

科名	セリ科
原産地	アフガニスタン
連作障害	あり(1~2年)

制作
JAファーム 専門部会
 (無断転載禁止)